



「目から鱗」が世界を変えた!?

西欧型キリスト教を作ったパウロ

イエスはユダヤ教の「改革者」でした。イエスが天に昇ってから弟子たちのグループが勢力を広げると、ユダヤ教主流派との摩擦が起き、迫害が始まります。その急先鋒が、パウロでした。当時最高のユダヤ教の指導者の弟子だったパウロは、イエスの弟子たちを迫害し、投獄していきます。

ところが彼がダマスカスに迫害に向かっていった時、不思議な事件が起きます。「目から鱗」の起源ともなっているこの事件によって、パウロはユダヤ教の主流派をはなれ、イエスの教えを説く伝道者となりました。彼は地中海周辺の何千キロも旅をして、ユダヤ人以外の人々にも積極的に教えを伝え、次々と教会を作っていきます。そして彼のまいた種は、キリスト教という「世界宗教」に成長していきます。

今回はパウロに起こった不思議な事件と、ユダヤ教の改革運動がキリスト教へ成長していった過程について、共に学んでみたいと思います。お気軽にご参加ください。

■日時: 1月21日[木] 7時~8時30分

■場所: 京都アスニー (3階第3研修室B)

無料です。どなたでも自由にご参加ください。

聖書がはじめてでも、なるべくわかりやすくお話しします。

聖書やキリスト教への疑問や質問にも、出来る限りお答えします。

つづけて参加すると、聖書と世界の流れが見えてきます。

聖書が教えている、より良く生きる力についてお話しします。

はじめての聖書に学会

www.skk-kyoto.com

主催: 聖書研究会京都集会
連絡先: 075-462-8294(坂本)